



すずかしりつ み だしょうがっこう
鈴鹿市立箕田小学校

みだっ子

がっこうきょういくくひょう
＜学校教育目標＞

こころゆた 心豊かで、あか 明るく、じっこうりょく 実行力
の ある子 の 育成

れいわ ねん がつ にち か
令和6年1月30日（火）NO. 22

だいかん むか さむ きび ま
大寒を迎え、寒さが厳しさを増しております。

また、先日、今シーズン最強寒波が到来し、この辺りでも雪が降りました。うっすら積もった程度で私たちが職員は安心したのですが、子どもたちは「もっと積もってほしかったなあ」と、とても残念そうでした。それでも、なんとか雪をかき集めて、雪玉を作って元気に投げ合って遊ぶ姿がみられました。

一方、寒さが増すとともに、インフルエンザやコロナ感染で欠席する児童も増えてきております。県内、市内の学校では、学級閉鎖等が行われているという報告も受けています。手洗い、うがい等をしっかりと、健康管理をお願いします。



避難訓練を実施



1月17日（水）に避難訓練を実施しました。今回は、担任にも子どもにも知らせない、”予告なし”の訓練を行いました。地震が起き、その後、津波警報が発令されたという想定で訓練を行いました。業間休みでしたので、いろいろな場所での避難行動となりましたが、子どもたちは、緊急地震速報の音が出た瞬間に、素早く身を守る行動ができていました。しかし、その後の第2次避難である、運動場に集合する際には、運動場に出るルートを選択することに戸惑う様子も見られました。（ちなみに、津波警報が発令された場合には、第3次避難として、校舎の4階に避難します。）

元日の能登半島地震のように、地震はいつ、どこで起きるか、本当にわかりません。命を守るために自分で考えて行動することができるよう、訓練を積み重ねていきたいと思っております。また、学校にいるときだけでなく、登下校時や外にいる場合、家で留守番をしているときなど、様々な時を想定して、ご家庭でも避難の仕方などについて時々お話をさせていただければと思います。



み だ しょうがっこう
箕田小学校にも
おおたにしょうへいせんしゅ
大谷翔平選手からの
グローブが届きました!!



ニュース等で皆様もご存知かと思いますが、メジャーリーガーのおおたにしょうへいせんしゅから全国のしょうがっこうにグローブが寄贈され、この度、箕田小学校にも届きました。右利きの子ども用に2つ（少し小さめのものと普通サイズのもの）、左利きの子ども用に1ついただきました。早速、全校児童に紹介し、まずは各クラスごとに回覧することになりました。今後は、クラスで体育の授業などで、活用してもらおうと考えています。以下、大谷選手からのお手紙を紹介させていただきます。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介しますためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。

やきゅう
野球 しょうぜ。
おおたにしょうへい
大谷 翔平



また、この度、箕田マリーンズの方から、この企画に合わせて、学校にバットとボールを寄贈していただきました。ありがとうございました。